

患者支援センターだより



ごあいさつ

患者支援センター センター長 寺師 浩人



新年明けましておめでとうございます。

日頃、神戸大学医学部附属病院の患者支援センターへのご支援、ご指導をありがとうございます。同センターは、地域連携部門、総合相談部門、入院支援部門、退院支援部門と大きく4部門に分かれていますが、それぞれが連携した形で統合的に患者さんへのご支援を担っていかねばならないと常日頃から考えています。

今回の患者支援センターだよりでは、感染症内科から外来のご案内、呼吸器内科から禁煙外来再開のご案内、産科婦人科から母子感染カウンセリング外来のご案内、腎臓内科から診療のご案内、糖尿病・内分泌内科から減量外来のご案内、ICCRC 乳腺内分泌外科、婦人科から外来診療のご案内、また、こどもの虐待対策チーム（CPT）から医療機関向け虐待対応啓発プログラムのご案内、さらに、患者支援センター公式 You Tube のご案内をさせていただきます。

どうぞ今後とも宜しく願い申し上げます。

Contents

患者支援センター長からのご挨拶	1
患者支援センターからのご案内	
・ 患者支援センター・YouTube のご案内	2
・ 総合相談窓口のご案内	3
診療科・部門からのご案内	
・ こどもの虐待対策チーム（CPT）	4
・ 呼吸器内科	5
・ 腎臓内科	6
・ 糖尿病・内分泌内科	7
・ 産科婦人科	8
・ 感染症内科	9
国際がん医療・研究センターからのご案内	
・ 婦人科	10
・ 乳腺内分泌外科	11
患者支援センター問い合わせ一覧	12



患者支援センターからのご案内



チャンネル

神戸大学病院 患者支援センター

患者支援センター公式 YouTube を開設しました
<https://www.youtube.com/@user-shindai752Shien/about>



9・10月の配信

2023年10月12日（木）第7回地域連携セミナー講演のオンデマンド配信です。

▶ 進行肝がんの最新治療

【肝胆膵外科 福本 巧教授】（14分57秒）
URL : <https://youtu.be/qnOenpSI8nw>



▶ 放射線科・IVRの役割

【放射線診断・IVR科 山口 雅人特命教授】（13分29秒）
URL : <https://youtu.be/iCNMEqa29Xk>

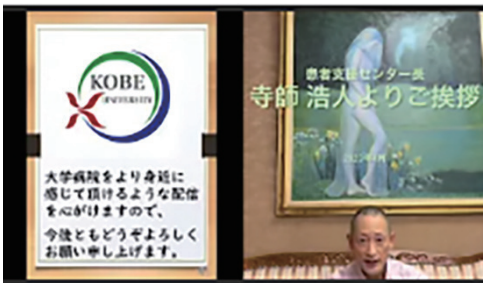


▶ 耳鼻咽喉科の新規治療

【耳鼻咽喉・頭頸部外科 四宮 弘隆特命准教授】
（14分00秒）
URL : https://youtu.be/UaKTHCzyK_I



様々な情報を発信していきます。
是非チャンネル登録ください。



患者支援センター長からのご挨拶

<https://youtu.be/KUIIQOjV6l8>



YouTube チャンネル登録の手順

① <https://www.youtube.com/@user-shindai752Shien/about> または  にアクセス

②  ここをクリック

③  もう一度クリック

④  「すべて」を選択頂くと、チャンネル登録者だけの限定情報もお届けできます



総合相談窓口のご案内

● 総合相談窓口より ●

総合相談窓口では、**患者相談**、**がん相談室(がん相談支援センター)**、**神戸市難病相談支援センター**、**HIV相談**、それぞれ専門の相談員が相談をお受けしております。

また、**肝疾患相談センター**、**てんかんセンター相談窓口**、**脳卒中相談窓口**、**移行期医療支援センター相談窓口**の各種相談窓口も設置されており、相談予約の受付もこなっています。

医療者の方からのご紹介も年々増えてきておりますが、相談窓口はまだまだ周知されていない現状があります。多くの方にご利用いただけるように、相談室では、多くの情報を整備し、治療や症状の相談、公的制度の相談、就労関連の相談など、様々な相談に対応しておりますので、医療者の方もご連絡ください。

相談室の利用方法

場所：外来診療棟1階 正面玄関入って左側
 相談方法：電話相談(1回20分程度)
 対面相談(1回30分程度)
 費用：無料

①患者相談

相談日時：8時30分～17時
 (土・日・祝祭日・年末年始除く)
 TEL：078-382-5111(代表)(予約不要)

②がん相談室(がん相談支援センター)

相談日時：9時30分～12時13時～16時30分
 (土・日・祝祭日・年末年始除く)
 TEL：078-382-5830(原則予約制)

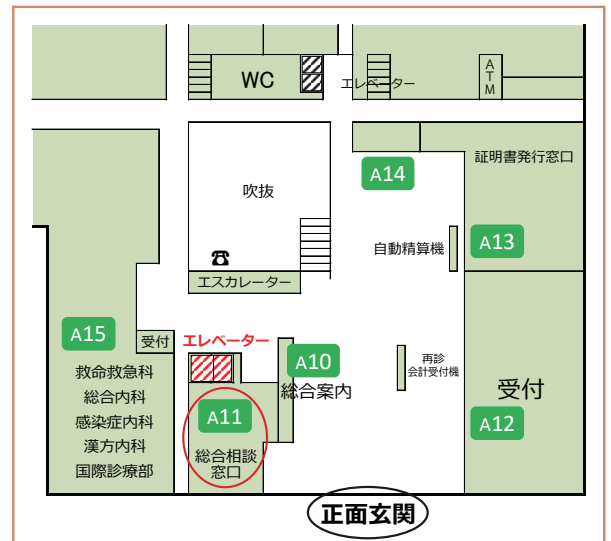
③神戸市難病相談支援センター

相談日時：9時～12時13時～16時30分
 (土・日・祝祭日・年末年始除く)
 TEL：078-382-6600(予約優先)

④各種専門(肝炎/てんかん/脳卒中/移行期医療)相談窓口

TEL：078-382-5111(代表)
 *予約については各種専門相談にて異なります。
 ホームページにてご確認ください。

1階院内案内図



外来診療棟1階 A11 総合相談窓口 正面玄関入ってすぐの左手側です。



情報コーナー

各種各種パンフレットを取り揃えております。
ご自由にお持ちください。

面談室

個室でゆっくりとお話できます。

たとえば、このような相談をお受けします。



*がん相談室では、就労相談やがん患者さん・ご家族向け勉強会やがん患者サロンも行っています。
 *神戸市難病相談支援センターでは、医師による医療相談や、ハローワークの専門スタッフによる就労相談もお受けしております。



こどもの虐待対策チーム (CPT) からのご案内

児童福祉セミナー 2023

医療機関向け虐待対応啓発プログラム
BEAMS stage 1

受講証明書付き

<https://beams.jamscan.jp>

BEAMSの詳細はコチラ

日時：2024年2月22日（木）17:30～19:15（17:00受付開始）
会場：神戸大学医学部附属病院 医学部会館3階（シスメックスホール）
講師：兵庫県立尼崎総合医療センター



小児・総合周産期母子医療センター長 毎原敏郎 先生
BEAMS stage 1

～県立尼崎総合医療センターでの児童虐待への取り組みを交えて～

申込方法：下のQRコードまたはURLからお申し込みください



<https://forms.gle/S8z5gPFXVgBLDfQc9>

参加定員：180名

参加費：無料

申込期限：2024年2月15日（木）
（定員になり次第締切）

〒650-0017 神戸市中央区楠町7丁目5-2

神戸大学医学部附属病院 Child Protection Team

Tel:078-382-5522 Fax:078-382-6710 MAIL: sienmail-cpt@med.kobe-u.ac.jp





呼吸器内科からのご案内

神戸大学医学部附属病院呼吸器内科における 【禁煙外来再開】のご紹介

時下ますますご清祥のことと存じます。

平素より当科における臨床業務へのご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度当科において「禁煙外来」を一般向けに再開する運びとなりましたのでご紹介させていただきます。

当院では内服禁煙補助薬（チャンピックス錠）の出荷停止と新型コロナウイルス感染症の流行に伴い禁煙外来を一時中断しておりました。しかし、当初不足していた他の禁煙治療薬であるニコチン貼付薬（ニコチネル TTS）の供給が安定していること、ワクチン接種率の上昇などによって医療機関の機能回復がみられていることから、禁煙外来を再開し今後地域の医療機関からのご紹介を受け付けることとなりました。対象は禁煙治療を希望されている方で、ニコチンパッチでの治療を行います。

＜禁煙外来の案内ポスター＞

禁煙外来を受診される患者様へ

当院は施設内全面禁煙となっております。電子タバコもご遠慮ください。

禁煙外来は、毎週火曜日 13時～15時となります。
外来棟 2階・内科外来 15診での診察となります。
初診の際には問診票に記入を済ませて、内科外来受付に提出してください。

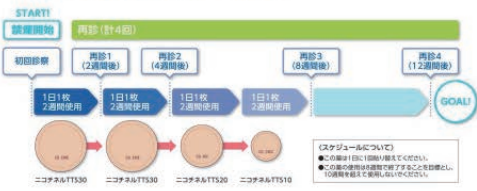
禁煙は、自分一人ではなかなか達成できません。
禁煙外来では、医師・看護師が患者様の喫煙歴をきちんと把握した上で、禁煙補助薬の処方や生活習慣改善のアドバイスを行います。治療の過程で離脱症状が起ころうとしても対処方法について一緒に考えていきますので、まずは主治医にご相談の上、入院前に受診してください。


◇ 健康保険などを使って治療ができます
ニコチン依存症は病気であるということが認識されるようになり、一定の条件を満たせば健康保険等を使って禁煙治療を受けることができるようになりました。
その条件は、以下の4つです。

1. タバコ依存症の判定テストが5点以上
2. 35歳以上の者については、1日の喫煙本数に喫煙年数を掛けた数が200以上である者
3. ただちに禁煙を始めたいと思っている
4. 禁煙治療を受けることを文書で同意している

◇ 費用について
2021年6月以降チャンピックスが出荷保留となり、禁煙に使用する薬は現在ニコチンパッチのみです。自己負担額が3割負担の患者さんの場合、3ヶ月の治療スケジュールで、約1万3,000円程度です。
初診時に12週5回分の「ニコチン依存症管理料」2400円が一括で算定されます。

◇ 健康保険を利用した治療スケジュールについて
12週間で計5回の診察となります。





2023年11月改訂

グラフィック・イラストレーション：藤原 由希子

● 日程：火曜日 13-15時（事前予約制）

● 初診予約（連絡先）患者支援センター

FAX：078-382-5265

TEL：078-382-5264

令和6年1月吉日

神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科

診療科長 平田 健一

外来医長 立原 素子

担当 岩本 夏彦



腎臓内科からのご案内

腎臓内科の外来・入院診療の御案内

当科は急性腎障害、急速進行性糸球体腎炎、慢性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群といった腎疾患に対して腎生検を含めた精査加療を行っております。末期腎不全患者に対しては透析導入（血液透析・腹膜透析）を行い、内シャント作成や腹膜透析カテーテル留置術も当科で行っております。また慢性腎臓病（CKD）については、教育入院も積極的に行っておりますので、腎機能低下の進行速度が速い症例、腎機能低下に伴い薬剤調整が必要な症例、今後の腎代替療法について情報提供が必要な症例などございましたら、是非ご紹介ください。腎代替療法選択相談外来も開設しており、専門の腎臓病療養指導士がご相談に乗っております。腎移植については泌尿器科と協力しながら診療にあたっており、腎移植希望症例のご紹介もお待ちしております。当科で精査加療後はかかりつけ医の先生方と併診体制での診療を基本としております

当科の特色としては、ファブリー（Fabry）病について診断と治療を積極的に行っております。遺伝性疾患であるファブリー病は腎臓のみならず、心臓、脳、眼、皮膚など多臓器に異常を呈し得ます。治療法（酵素補充療法）もございますので、本疾患を疑う場合はどうぞ積極的にご紹介ください。また副甲状腺機能亢進症についても副甲状腺摘除術を含めた精査加療についても耳鼻咽喉・頭頸部外科と協力しながら行っております。高Ca血症を契機に見つかることもございますので、疑わしい患者さんがおられましたら是非ご紹介下さい。

他にも二次性高血圧の精査加療、多発性嚢胞腎での塞栓術やトルバプタン導入なども行っております。地域の中核病院としてかかりつけ医や周辺の医療機関と連携しながら診療にあたってまいりますので、お気軽に当科までご相談いただければ幸いです。

外来担当表（2023年11月1日現在）

	月	火	水	木	金
午前	後藤	渡邊 清水	藤井 岡本英	岡本隼 専門外来 腹膜透析外来	河野
午後	坂本	寺田	藤井	後藤 腎代替療法外来	坂本 移植外来

地域医療機関の先生方へ

紹介患者さんの受診につきましては、当院患者支援センター地域連携部門予約担当まで診療予約をお申込みください。新患紹介は毎日受けつけております。指定医師がある場合は外来表をご参照ください。なお緊急の場合は直接お電話にてご相談ください。何かございましたらお気軽にお問い合わせください。



連絡先

〔平日時間内 9:00 ~ 17:15〕 PHS 71707（院外コンサルト専用 PHS）
 もしくは TEL: 078-382-5111（代表）から病棟医長の渡邊（平日：月火水木のみ）までご連絡下さい。
 〔平日時間外および土日祝日〕 TEL: 078-382-6510（救急外来）



糖尿病・内分泌内科からのご案内

減量外来のご案内

－標準的な食事療法・運動療法・行動療法に加え、新たな肥満症治療薬による薬物療法、および減量・代謝改善手術の実施まで可能です－

「肥満症」は、「肥満に起因ないし関連する健康障害（表1）を合併するか、その合併が予測される状態」で、「減量を必要とする疾患」です。「肥満症」をもつ人は、健康障害のために、生命予後の悪化や生活の質の低下をきたす可能性があります。「減量することで健康障害が改善する」ことも知られています。

そこで、神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科では、肥満症に対する取り組みとして、「減量外来」を開設しております。「食事療法」、「運動療法」、「行動療法」といった標準的な治療に加え、肥満症治療薬による「薬物療法」や、当院の食道胃腸外科の先生方と連携した「減量・代謝改善手術」まで、幅広い治療をシームレスに提供しております。

本年2月には、新規肥満症治療薬（ウゴービ[®]）が発売されますので、より効果的な肥満症治療が可能となります。この新規肥満症治療薬ウゴービ[®]は、厚労省のガイドラインにより、特定の専門施設でのみ処方が可能です。また、現在開発中の新たな肥満症治療薬の治験に参加いただくことも可能です。

肥満を合併し糖尿病をおもちの方々はもちろんのこと、BMIが30以上ある方々は他の合併疾患がなくても、保険診療の中で栄養指導を含めた減量治療が受けられます。また、入院による減量治療も行っており、健康障害の合併状態の詳細な評価も可能です。肥満症の精査・治療が必要な方がおられましたら、気軽に減量外来へご紹介ください。

表1：肥満に起因ないし関連する健康障害

肥満症の診断基準に必須な健康障害

1. 耐糖能障害(2型糖尿病・耐糖能異常など)
2. 脂質異常症
3. 高血圧
4. 高尿酸血症・痛風
5. 冠動脈疾患
6. 脳梗塞・一過性虚血発作
7. 非アルコール性脂肪性肝疾患
8. 月経異常・女性不妊
9. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群
10. 運動器疾患
(変形性関節症：膝関節・股関節・手指関節、変形性脊椎症)
11. 肥満関連腎臓病

肥満症の診断基準には含まれないが、肥満に関連する健康障害

悪性疾患：大腸がん、食道がん(腺がん)、子宮体がん、膵臓がん、腎臓がん、乳がん、肝臓がん

胆石症、静脈血栓症、肺塞栓症、気管支喘息、皮膚疾患
：黒色表皮腫や摩擦疹など、
男性不妊、胃食道逆流症、精神疾患

日本肥満学会：肥満症診療ガイドライン2022

■ 糖尿病・内分泌内科 減量外来

- ・管理栄養士が行う栄養相談
- ・医師による運動療法の指導
- ・グラフ化体重日記や30回咀嚼法などの行動療法
- ・肥満症に保健適応の新規薬剤による適切な薬物療法
- ・内科治療困難例に対する、減量・代謝改善手術の実施(当院 食道胃腸外科)
- ・開発中の新たな肥満症治療薬の治験への参加も可能

問合せ

糖尿病・内分泌内科内科医局 078-382-5861



産科婦人科からのご案内

令和5年12月1日より産科婦人科に「母子感染カウンセリング外来」を開設いたしました。

母子感染のなかで発生頻度が最も高い先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染症は、日本で新生児1000人あたり1人発生し、児に重い神経学的後遺症を残す疾患として重要です。

また、先天性トキソプラズマ症も日本で10000分婉あたり0.9～2.6人発生していると推計されており、この母子感染症も児に重い神経学的後遺症を残す原因となります。

CMV、トキソプラズマを含むTORCH症候群のスクリーニング検査は妊婦健診の妊娠初期検査などで日常的に広く行われていますが、母子感染症の予防法や発症した場合の治療法が確立されていないなどの理由で、検査結果をどのように妊婦さんに説明するかに窮された経験をお持ちの先生は沢山いらっしゃると思います。

そこで、このたび、神戸大学産科婦人科では、私達が長年にわたる母子感染症の臨床研究の成果や実臨床でこれまで培ってきた経験を活かし、「母子感染カウンセリング外来」を開設することにしました。

母子感染カウンセリング外来では、十分な時間をかけて母子感染について十分なカウンセリングをおこない、希望に応じて自費検査も実施し、妊婦さんに母子感染症に対する正しい知識をもっていただき、安心して妊娠生活をお過ごしになれるようお手伝いをしたいと考えております。

対 象：サイトメガロウイルス、トキソプラズマなどの母子感染（症）が疑われるが、保険診療での精査が不可能な妊婦

妊娠前にサイトメガロウイルス、トキソプラズマなどの母子感染症を心配している方

内 容：母子感染成立までに想定される経過やその対処法等を説明し、自費検査を含めた精査や妊娠中の経過観察方法や予防法・治療法（自費診療）の提案や分娩施設の相談等を行う
妊娠前の女性は、母子感染成立までの想定される経過やその対処法等を説明し、妊娠後のフォローアップについてのご相談、等を行う

時 間：毎週月曜日 15時、16時、木曜日 14時、15時の事前予約制

料金（自費）：相談料 30分につき5,500円（税込み）

延長料金 30分につき2,200円（税込み）

※検査代は別途（自費）

予約方法：通常の外来予約と同様、当院「患者支援センター地域連携部門予約担当」を通して予約をお取りください。

※通常の外来予約をお取りいただいた方で、「母子感染カウンセリング外来」が望ましいと判断させていただいた場合は、ご連絡させていただきますことをご了承ください。



連絡先

神戸大学医学部附属病院産科婦人科

kobeobgy@med.kobe-u.ac.jp

医局 078-382-6000（平日 9:30～16:30）



感染症内科からのご案内

感染症内科では感染症が疑われるあらゆる症例への診療を行っております。主には入院中の患者さんの発熱や感染症に対して、各科の主治医を通してご相談いただき、最適な治療を行なっていただけるよう提案させていただいております。外来においても、梅毒などの性感染症や HIV/AIDS・ダニ媒介感染症・寄生虫疾患・海外渡航前の健康相談やワクチン接種・マラリアなどの予防投薬・帰国後の発熱への対応など幅広く対応しております。ワクチンについては国内未承認ワクチンもふくめて対応可能です。感染症かどうか診断が不明な症例も含め診療させていただきますのでお気軽にご相談ください。



外来担当表

	月	火	水	木	金
午前	岩田		担当医	大路	村上
午後		担当医			





ICCRC

婦人科からのご案内

神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター（ICCRC）婦人科では、子宮頸がんの前がん病変に対する子宮頸部円錐切除術や、子宮内膜増殖症や前がん病変の異型内膜増殖症、子宮体癌の診断に必要な検査である子宮内膜全面生検検査などを行っています。2023年より子宮鏡も導入し、子宮内膜ポリープ切除術も実施できるようになりました。

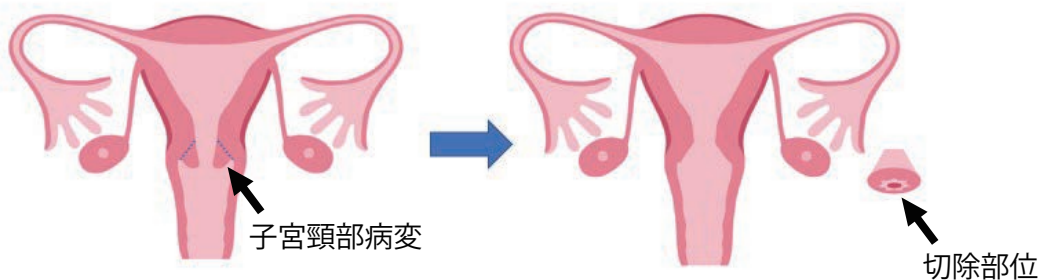
子宮頸部異形成は、子宮頸部上皮内腫瘍（Cervical Intraepithelial Neoplasia：CIN）とも呼ばれる子宮頸がんの前段階（前がん病変）です。CINや子宮頸がんの主たる原因は、ハイリスク型ヒトパピローマウイルス（HPV）の持続感染であることが知られています。HPV感染が持続した症例の中の一部が、数年～10年という期間を経て、子宮頸がんへ進展します。CINの診断は、おもに細胞診、コルポスコピー、組織診と呼ばれる方法で行われます。病変の程度により軽度異形成（CIN1）、中等度異形成（CIN2）、高度異形成／上皮内がん（CIN3）の3つに分類され、CIN1やCIN2の場合は、約半数の患者さんでは自然消退することが多いことから直ちに治療するのではなく経過観察が可能です。一方、高度異形成／上皮内がん（CIN3）や、CIN2が長期間持続する場合は、子宮頸がんになる前の段階でレーザーによる子宮頸部病変部を切り取る円錐切除術を施行します。ICCRC婦人科では、レーザー円錐切除術は2泊3日で麻酔下での手術を行っています。

子宮内膜全面生検は、子宮内膜増殖症や前がん病変の異型内膜増殖症、子宮体癌疑いの患者さんに対して、麻酔下に子宮内膜全面を生検し、詳しく調べる検査です。子宮内膜全面生検は、手術当日朝より子宮の入り口を拡張させる処置（頸管拡張）を行ったのち麻酔下に検査を行います。検査は30分前後で終了し、2泊3日で退院可能です。

子宮内膜ポリープは不正出血、不妊の原因となりえます。子宮鏡下にポリープの存在を確認し切除することができます。手術当日に頸管拡張し全身麻酔で手術実施し、2泊3日で退院可能です。

上記疾患の患者さんがおられましたら、まずは神戸大学医学部附属病院にご紹介いただきますと連携してICCRC婦人科での手術・検査予約をさせていただきますので、ご紹介何卒よろしくお願い申し上げます。

子宮頸部レーザー円錐切除術





ICCRC

乳腺内分泌外科からのご案内

神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター（ICCRC）の乳腺内分泌外科では、大学病院と連携しながら手術、研究を行っています。

手術は、乳がんを中心に行っていますが、良性腫瘍やリンパ節生検なども施行しています。大学病院よりも手術の待ち時間が少なくご案内できることが多いです。当院の施設や設備は新しく、ゆったりとした気持ちで入院生活を過ごしていただけるよう、看護師はじめコメディカルスタッフと共に診療しております。ICCRCの手術担当医が本院で外来診療を行っており、本院にご紹介いただければ患者さんのご希望と基礎疾患などを踏まえてICCRCで手術をさせていただいております。

また、患者さんをご紹介いただいている近隣の乳腺クリニックや病院の先生と、定期的な勉強会や治療の相談を行い、患者さんの情報共有や最新知識の共有を行っています。おかげさまでご紹介・ご相談を受ける患者さんも増え、当院の手術件数も年々増えてきております。

研究分野では、工学部、理学部と連携し共同研究を行っています。涙を用いた乳癌の早期診断、金ナノ粒子を用いた放射線増感剤の開発、マイクロ波マンモグラフィなど、臨床に近い最新の研究を行っています。また製薬企業と共同で研究開発チームを立ち上げ、新しい薬剤開発を目指した研究活動も行っています。

患者さんに安心して治療を受けていただけるよう、日々務めております。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。



アクセスマップ

Access Map



外来診療日・診療時間

General outpatient care

外来診療日・診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:00	○	○	○	—	○
13:00~16:00	○	○	○	○	○

※土・日・祝日は休診日となります。 ※予約のない初診は受け付けておりません。

神戸大学医学部附属病院 International Clinical Cancer Research Center
国際がん医療・研究センター

〒650-0047 神戸市中央区港島南町一丁目5番地1号
 TEL.078-302-7111 (代表) FAX.078-302-7147
<http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/iccrc/>

【医療機関専用】患者支援センター問い合わせ先一覧

神戸大学医学部附属病院 代表番号 078-382-5111

✳ 業務時間／平日 午前8時30分～午後5時00分



主な業務	対応職種	連絡先
<ul style="list-style-type: none"> 退院支援（在宅支援・転院・施設支援） 各種制度に関する問い合わせ 	看護師 ソーシャル ワーカー	TEL：078-382-6623 FAX：078-382-5267
<ul style="list-style-type: none"> 診療情報提供書の仲介 訪問看護指示書発行手続き 入院相談（緊急の場合は各診療科へお願いします） 	事務員	TEL：078-382-6627 FAX：078-382-5267
<ul style="list-style-type: none"> 広報 	事務員	TEL：078-382-5522 MAIL：sienkoho@med.kobe-u.ac.jp
<ul style="list-style-type: none"> 外来紹介予約 FAX 受付【地域連携部門 予約担当】 FAX 受付時間：平日 午前8：30～午後7：00 土曜 午前9：00～午後0：00 ※日・祝日、年末年始及び、GW、お盆期間の土曜日を除く。 電話受付時間：平日 午前8：30～午後5：00 ※土日・祝日、年末年始を除く。	事務員	TEL：078-382-5264 （予約専用） FAX：078-382-5265 （予約専用）

※患者さんからの直接のお問い合わせは受け付けておりません。必ず紹介元医療機関を通じて、ご連絡ください。
 ※入院日日程に関しては、各診療科にお問い合わせ下さい。

アクセスマップ

